

アスリートとして、母として――。



デフカーリング選手であり、コーダ(ろう者から生まれた聴者の子)の娘を持つ  
松橋早友梨選手の1年を追ったドキュメンタリー

# DOUBLE ROLE

## ダブルロール

松橋早友梨 松橋要 荒谷淳一 荒谷飛翔  
横山結 那須映里 小川佳代

協力 日本カーリング協会 社会福祉法人大龍会 大和南保育園 青森県立青森聾学校 青森県立八戸聾学校

監督・編集 川西薫／企画・プロデューサー 池田めぐみ

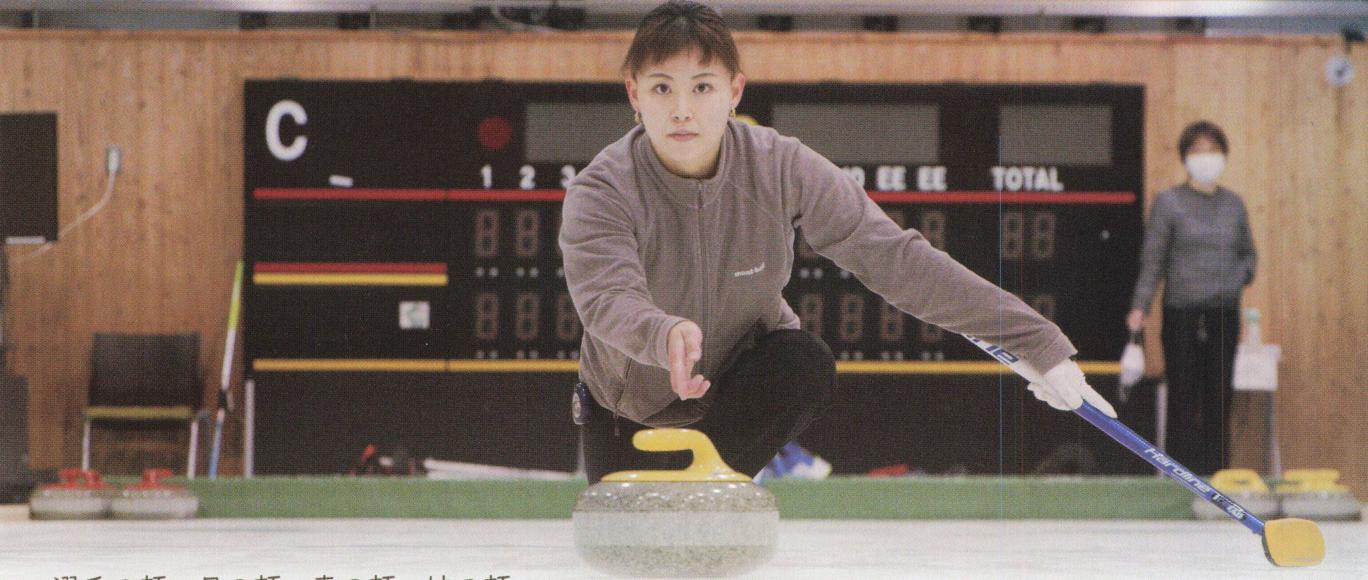
撮影 岬康晟 黒柳雄太／制作 合同会社オフィスエーオー

製作 株式会社Dream Ship／後援 一般社団法人よこはまクリエイティブ財団

配給：アルファヴィル

©Double Role製作委員会

2022/日本/カラー/ピーストサイズ/ステレオ/43分



選手の顔、母の顔、妻の顔、妹の顔

その豊かな表情には、人が生きていく上で遭遇する悲しみ、

喜びをありのまま受け入れた人が持つ強さを感じさせます。

(TAMA NEW WAVE 上映時 実行委員コメント)

## 全国でも10人ほどしかいない“ろう者のカーリング選手”

耳の聞こえない「ろう者」のカーリング選手（デフカーリング）である松橋早友梨選手の活躍を1年追ったドキュメンタリー。コーダ（ろう者から生まれた聴者の子）である娘の子育てをしながら、同じくろう者の兄と共に地方大会を勝ち抜き、全国大会への出場を決め、日本各地に遠征しながら練習を重ねている。本作は「デフカーリング選手」と「母親」という2つの側面から彼女の魅力を映し出す。監督は、数々の映画監督・脚本家を輩出している伊参スタジオ映画祭シナリオ大賞にて、2016年に『子供は天使ですか』でグランプリを受賞した川西薫。本作で初のドキュメンタリーを手がけ、第28回あいち国際女性映画祭で審査委員特別賞・観客賞、TAMA NEW WAVEある視点部門入選など、各地の映画祭で好評を博した。

なんてチャーミングな人だろう！

いろんな側面で未来に希望が差し込むのを、力強く感じさせてくれるドキュメンタリーだ。

（映画ライター／評論家 折田千鶴子）

### <松橋早友梨 プロフィール>

1995年青森県東北町出身。父の影響で中学1年生からカーリングを始める。2021年、兄とペアを組み出場した関東ミックスダブルスカーリング選手権で準優勝。2024年、第20回冬季デフリンピックにてカーリングミックスダブルスで銅メダルを獲得。

4歳と0歳の2児の母でもある。



**11月7日(金)よりロードショー！**

**当日料金（税込）：1,000円均一**

**\*11/8(土)舞台挨拶あり**

**登壇者（予定）：松橋早友梨、川西薫監督**

